

平成30年6月6日招集

茂原市議会定例会会議録（第4号）

議事日程（第4号）

平成30年6月15日（金）午前10時00分開議

- 第1 報告第1号から第3号並びに
議案第1号から第20号までの
質疑後委員会付託
- 第2 休会の件

茂原市議会定例会会議録（第4号）

平成30年6月15日（金）午前10時00分 開議

- 議長（鈴木敏文君） おはようございます。ただいまから本日の会議を開きます。
現在の出席議員は22名であります。したがって、定足数に達し会議は成立しました。

————— ☆ ————— ☆ —————

議 事 日 程

- 議長（鈴木敏文君） 本日の議事日程は、お手元に配付してありますので、それにより御了承願います。

————— ☆ ————— ☆ —————

報告第1号から第3号並びに議案第1号から第20号までの質疑後委員会付託

- 議長（鈴木敏文君） それでは、これより議事日程に基づき議事に入ります。
議事日程第1「報告第1号から第3号並びに議案第1号から第20号までの質疑後委員会付託」を議題とします。

これより質疑に入ります。

最初に、報告第1号「専決処分の承認を求めることについて」質疑を許します。

（「なし」との声あり）

なければ、次に報告第2号「専決処分の承認を求めることについて」質疑を許します。

飯尾 暁議員。

- 1番（飯尾 暁君） よろしくお願ひします。

いろいろ項目があるので大変なんですけれども、給与所得の面から聞いてみたいと思うんですけれども、給与所得控除から基礎控除への10万円の振り替え、こういうことは例えばどういう背景から出てきた考えなんだろうかといいことで、これは国が考えることで難しいかもしれませんが、また、その詳細について御説明いただきたいと思ひます。

- 議長（鈴木敏文君） マイクは入っているんですが、飯尾議員、もう少し大きな声でお願いいたします。

- 1番（飯尾 暁君） 給与所得控除から基礎控除への10万円の振り替えということが目立ったことで載っていますけれども、こういったことがどういう背景から出てきた考えなのか、また、その詳細についてもお願いいたします。

- 議長（鈴木敏文君） 当局の答弁を求めます。企画財政部次長 吉田茂則君。

○企画財政部次長（吉田茂則君） 給与所得控除から基礎控除への10万円の振り替えはどのような背景から出てきた考えなのか、また、その詳細についてでございますが、国の働き方改革による働き方の多様化を踏まえまして、その違いにより税制上の格差が生まれないようにするため、給与所得控除と基礎控除を一体的に見直しするものでございます。具体的には、給与控除額は一律10万円引き下げられ、基礎控除額は一律10万円引き上げられます。これに加えまして、給与所得控除が上限となる給与収入を1000万円から850万円に、給与所得控除額の上限を220万円から195万円に引き下げるというものでございます。以上です。

○議長（鈴木敏文君） 再質問ありますか。飯尾 暁議員。

○1番（飯尾 暁君） このことによりまして、例えば、算定基準額を定められております厚生労働省の関係のことなんだと思うんですけども、国保とか介護保険、後期高齢者医療保険、または保育料、児童扶養手当、こういったことに影響が出るということを聞いているんですけども、こういうことでこういった影響が考えられるのか、教えてください。

○議長（鈴木敏文君） 答弁を求めます。企画財政部次長 吉田茂則君。

○企画財政部次長（吉田茂則君） 所得金額によって算定基準を定めております国保、介護保険、後期高齢者医療保険、保育料、児童扶養手当などはこういった影響が考えられるかという御質問でございますが、今回の改正によりまして影響が生じるであろう各制度につきましては、今後、国による対応が図られることが想定されますが、現段階では未定でございます。以上です。

○議長（鈴木敏文君） 飯尾 暁議員。

○1番（飯尾 暁君） これは要望しておきたいことなんですけども、例えば国保の一般質問でもたびたびお願いするんですけども、時々、加入者負担が増えないように頑張ってくれるという答弁をいただいていますので、国保に限って言えば、介護もそうなんですけれども、自治体で軽減できるものがありましたら努力していただきたいと、こう要望して終わります。

○議長（鈴木敏文君） 他にありませんか。

（「なし」との声あり）

なければ、次に報告第3号「専決処分の承認を求めることについて」質疑を許します。

飯尾 暁議員。

○1番（飯尾 暁君） それでは、国保税でございますが、この課税限度額の改正によりまして影響を受ける世帯が何世帯いらっしゃるって、その影響額がどのくらいなのか。その影響を受ける世帯の1年間の所得はどのくらいなのか、教えていただきたいと思います。

○議長（鈴木敏文君） 当局の答弁を求めます。市民部次長 田中正人君。

○市民部次長（田中正人君） 課税限度額の改正によって影響を受ける世帯は約280世帯、影響額は税額にいたしまして約1000万円程度の増額を見込んでおります。

次に、影響を受ける世帯につきましては、状況により変わりますけれども、例といたしまして、40歳以上のサラリーマンと専業主婦の御夫婦、子供2人の4人世帯で算出いたしますと、給与所得が約590万円を超える世帯が今回該当するという状況でございます。以上でございます。

○議長（鈴木敏文君） 再質問ありますか。飯尾 暁議員。

○1番（飯尾 暁君） それでは、この軽減判定所得基準の引き上げということなんですけれども、軽減されるということで大変好ましいことだと思うんですけれども、その内容と、対象となります世帯数、軽減額がどの程度になるかということをお願いします。

○議長（鈴木敏文君） 市民部次長 田中正人君。

○市民部次長（田中正人君） 平成22年度から所得の区分によりまして、7割軽減、5割軽減、2割軽減措置を講じて国保税の負担軽減を実施してまいりました。今回の改正も昨年の改正に引き続きまして所得基準額の上限を引き上げて、軽減対象を拡大するものでございます。

先ほど示しました4人世帯を例にいたしますと、2割軽減世帯では給与所得229万円から233万円へ、5割軽減世帯では141万円から143万円へ所得基準を引き上げ、中低所得者の負担軽減を図るものでございます。

また、影響を受ける世帯は約90世帯が対象となりまして、約290万円の軽減を拡大するものでございます。それにより、7割軽減を含めた軽減対象世帯全体といたしましては、約9000世帯が軽減対象世帯となる見込みでございます。以上でございます。

○議長（鈴木敏文君） 飯尾 暁議員。

○1番（飯尾 暁君） 今回の軽減判定所得基準の引き上げ、これで290万円の軽減が拡充されるということであります。この分、財政としては減収でございますけれども、そのことに対しまして国や県からの支援があるのかどうか、お伺いします。

○議長（鈴木敏文君） 市民部次長 田中正人君。

○市民部次長（田中正人君） 国保運営の財政支援といたしまして、国、県から基盤安定費負担金が交付され、市負担分と合わせて一般会計から国保特別会計へ繰り入れております。今回拡充されることとなった税軽減分につきましては、県から4分の3が交付されまして、市は4分の1を負担することとなります。以上でございます。

○議長（鈴木敏文君） 他にありませんか。

（「なし」との声あり）

なければ、次に議案第1号「平成30年度茂原市一般会計補正予算（第1号）」について質疑を許します。

（「なし」との声あり）

なければ、次に議案第2号「茂原市重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について」質疑を許します。

（「なし」との声あり）

なければ、次に議案第3号「茂原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について」質疑を許します。

（「なし」との声あり）

なければ、次に議案第4号「茂原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について」質疑を許します。

（「なし」との声あり）

なければ、次に議案第5号「農業委員会委員の少なくとも4分の1を認定農業者等又はこれらに準ずる者とする旨の同意を求めることについて」質疑を許します。

（「なし」との声あり）

なければ、次に議案第6号「農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」質疑を許します。

（「なし」との声あり）

なければ、次に議案第7号「農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」質疑を許します。

（「なし」との声あり）

なければ、次に議案第8号「農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」質疑を許します。

（「なし」との声あり）

なければ、次に議案第9号「農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」質疑を許します。

（「なし」との声あり）

なければ、次に議案第10号「農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」質疑

を許します。

(「なし」との声あり)

なければ、次に議案第11号「農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」質疑を許します。

(「なし」との声あり)

なければ、次に議案第12号「農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」質疑を許します。

(「なし」との声あり)

なければ、次に議案第13号「農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」質疑を許します。

(「なし」との声あり)

なければ、次に議案第14号「農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」質疑を許します。

(「なし」との声あり)

なければ、次に議案第15号「農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」質疑を許します。

(「なし」との声あり)

なければ、次に議案第16号「農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」質疑を許します。

(「なし」との声あり)

なければ、次に議案第17号「農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」質疑を許します。

(「なし」との声あり)

なければ、次に議案第18号「農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」質疑を許します。

(「なし」との声あり)

なければ、次に議案第19号「農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」質疑を許します。

(「なし」との声あり)

なければ、次に議案第20号「固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることに

ついて」質疑を許します。

(「なし」との声あり)

○議長(鈴木敏文君) なければ、質疑を終結します。

ここでお諮りします。ただいま議題となっております議案第6号から第20号については、人事案件のため、会議規則第37条第3項の規定により、委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鈴木敏文君) 御異議ないものと認めます。したがいまして、議案第6号から第20号については、委員会付託を省略することと決定しました。

なお、その他の議案については、お手元に配付の議案付託表のとおり各所管委員会にその審査を付託します。

————— ☆ ————— ☆ —————

休 会 の 件

○議長(鈴木敏文君) 次に、議事日程第2「休会の件」を議題とします。

お諮りします。明16日から20日までは報告書作成等のため休会としたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鈴木敏文君) 御異議ないものと認めます。したがいまして、そのように決定しました。

以上で、本日の議事日程は終了しました。

次の本会議は21日午後1時から開き、議案並びに請願・陳情の総括審議を行います。

本日は以上で散会します。御苦労さまでした。

午前10時14分 散会

————— ☆ ————— ☆ —————

○本日の会議要綱

1. 報告第1号から第3号並びに議案第1号から第20号までの質疑後委員会付託
2. 休会の件

○出席議員

議長 鈴木敏文君

副議長 中山和夫君

1番	飯尾 暁君	2番	石毛隆夫君
3番	岡沢 与志隆君	4番	大柿 恵司君
5番	平 ゆき子君	6番	向後 研二君
7番	杉浦 康一君	8番	はつたに 幸一君
9番	小久保 ともこ君	10番	田畑 毅君
11番	山田 広宣君	12番	前田 正志君
13番	金坂 道人君	15番	山田 きよし君
16番	細谷 菜穂子君	18番	ますだ よしお君
19番	三橋 弘明君	20番	竹本 正明君
21番	常泉 健一君	22番	市原 健二君

☆

☆

○欠席議員

なし

☆

☆

○出席説明員

市長	田中豊彦君	副市長	豊田正斗君
教育長	内田達也君	総務部長	中村光一君
企画財政部長	鶴岡一宏君	市民部長	三橋勝美君
福祉部長	岩瀬裕之君	経済環境部長	山本丈彦君
都市建設部長	大橋一夫君	教育部長	久我健司君
総務部次長 (総務課長事務取扱)	内山千里君	企画財政部次長 (企画政策課長事務取扱)	麻生新太郎君
企画財政部次長 (市民税課長事務取扱)	吉田茂則君	市民部次長 (生活課長事務取扱)	田中正人君
福祉部次長 (社会福祉課長事務取扱)	関屋典君	経済環境部次長 (商工観光課長事務取扱)	地引加代子君
都市建設部次長 (土木建設課長事務取扱)	秋山忠君	都市建設部次長 (建築課長事務取扱)	渡辺修一君
教育部次長 (教育総務課長事務取扱)	斎藤洋士君	職員課長	平井仁君
財政課長	木島成浩君		

☆

☆

○出席事務局職員

事務局長	山田隆二
主幹	中田喜一郎
局長補佐	鶴岡隆之